

「宇宙はただひとつの物質と、

ただひとつの魂を有するひとつの生き物として
つねに考えよ」

——アウレリウス「自省日記」より

オリオン大星雲 翼を広げた極楽鳥

まるでこの世のすべての色彩が溶け合い、宇宙に広がっていくようなオリオン大星雲の光景は、地球から約1600光年の彼方にある。冬の星雲・星団の中では最もファンが多く、このオリオン大星雲の極彩色の世界に触れて、天体観測の虜となった天文学者も数知れない。実際に明るい星雲なので、街の光のない郊外まで出かけていくと肉眼で位置を確認できる。

ちなみに、星雲の中心部で輝きを放っている星はトラベジウムという4重星（4つの星が接近して見える天体）だ。

PART

1

星雲と星団

何万光年も離れた彼方に、雄大に群れる数々の星雲や大星団。その膨大なエネルギーは、色鮮やかで美しい文様となり、宇宙空間に描かれている。肉眼では見ることのできない、神々の戯れをそっと覗いてみよう。